

令和4年度 学校評価書

評估基準

4、A(期待以上…8割以上) 3、B(ほぼ期待通り…5～8割) 2、C(期待を下回る…2～5割) 1、D(改善を要する…2割未満)

都城市立西中学校

本年度の重点目標		評 価 項 目	生徒	保護者	教師	学校の自己評価コメント	自己評定 (総合)	学校運営協 議会評価	学校運営協議会コメント
豊かな心の育成	命を大切にし、感謝の気持ちを育てる。	① 生徒の悩みや相談に適切に対応している。	3.4	3.0	3.2	○ 学期1回の教育相談を実施した。相談時間の確保といつでも相談できる環境づくりが課題である。 ○ 生徒及び保護者がスクールカウンセラーの活用を図ることができた。また、関係機関との連携を図ることができた。 ○ 命を大切にする取組として、学年ごとに共通テーマを設け実施した。 ○ 無言清掃の実践ができており、プラス気付き清掃への取組を進めている。 ○ 親子奉仕作業は、天候不良のため中止としたため、参加の機会がなかった。	B	B	○ 教育相談やスクールカウンセラー等の学校の取組が、悩む生徒や親にとっても安心感につながると思う。 ○ 子供たちとなかなか話す機会がなく、こういった悩みをもっているのか分からないので、生徒たちと話す機会を設けてもらとうよい。 ○ 文化・スポーツ両面の活躍が生徒に良い影響を与えている。
		② 生徒は、ありがたいの気持ちを進んで示している。	3.5	3.0	2.9				
		③ 生徒は、楽しそうに学校に通っている。	3.5	3.1	3.0				
	清掃や奉仕活動等を家庭で体験させる。	④ 生徒は、家庭で清掃や手伝いをし、きれいな環境で生活できている。	3.3	2.8	2.7				
		⑤ 生徒は、親子奉仕作業や清掃活動に参加している。	2.5	2.9	2.8				
基礎的・基本的な生活習慣の定着	規範意識を身に付けさせる。	⑥ 生徒に校則や社会のルールを守る指導ができています。	3.6	3.2	2.9	○ 校則については、今後も生徒会活動と連携しながら見直しを進める。「校則が厳しく、自主性が育たない」という意見も踏まえ、協議していく予定である。 ○ 生徒会に情報委員会を新設し、本校の情報端末機の使用のルールづくり等を行った。 ○ 生徒は、学校生活を通し、時間を守って行動でき、あいさつも良好である。 ○ 多くの提出物はプリント提出であるが、今後、ICT活用による回答を行っていく予定である。	B	B	○ 校則を緩めるということではないが、生徒が理解・納得できるように説明する必要がある。 ○ 教師間の連携・意思の疎通を図り、指導の差異がないように当たって欲しい。 ○ 「時間を守る」「あいさつをする」等、社会生活の基本が来ている。 ○ 学校に行く度に、生徒が積極的に気持ちの良いあいさつをしてきてくれる。 ○ 西中の生徒は、あいさつをよくしてくれる。 ○ 大半の生徒がいつも元気にあいさつし、気持ちが良い。
	基本的な生活習慣を身に付けさせる。	⑦ 生徒は、時間を守って行動することができている。	3.5	3.2	2.9				
		⑧ 生徒は、あいさつは「いつでも、どこでも、自分から」を実践できている。	3.4	3.1	2.9				
		⑨ 生徒は、提出物を期限内にきちんと提出できている。	3.4	3.1	2.8				
学習意欲の向上	確かな学力の定着を図る。	⑩ 生徒は、基本的な学習習慣を身に付けている。	3.2	2.7	2.8	○ 今年度は、宅習ノートの提出義務をなくし、教科による宿題を課した。学習習慣の定着・学力向上の手立てとして教科コンクールを年10回実施することにした。しかし、生徒の負担過重に配慮しつつ、学習習慣の定着を図る方策が必要である。 ○ ICTを活用した授業を実践し、生徒も意欲的に取り組んでいる。学習意欲の向上や学力向上につながる効果的な活用の在り方を継続して研究していく必要がある。、また、在宅でのオンライン授業など不登校対応や個別指導への活用も一部実施することができた。 ○ 数学科と英語科でTTや少人数指導を実践した。習熟度に応じた少人数指導など授業形態の工夫や授業外での個に応じた指導を模索していきたい。 ○ 今年度も漢字検定、英語検定、数学検定等の検定試験を受験した。	B	B	○ ICTを活用することにより、不登校の対応や個別指導をすることができたのはよかった。 ○ IT弱者が出ないように細かな支援・対応をお願いしたい。 ○ ICT活用については、使い方の指導をしっかりと行う必要がある。
		⑪ 生徒が分かりやすいように、授業を工夫している。	3.4	2.8	3.1				
		⑫ それぞれの生徒にあった指導の工夫をしている。	3.3	2.7	2.9				
		⑬ 生徒は、家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	3.0	2.5	2.3				
	学習意欲の向上を図る。	⑭ 生徒は、漢字検定、英語検定など検定試験に意欲的に参加している。	2.4	2.5	2.9				
		⑮ 生徒は、校内の漢字コンクールなどのコンクールに意欲的に取り組んでいる。	3.4	2.7	3.1				
学校・社会・家庭・地域連携の推進	ボランティア体験学習の積極的に推進する。	⑯ 生徒は、ボランティア活動など学校や地域の行事に積極的に参加している。				○ 今年度は、横市まちづくり協議会等の地域の行事が実施されたこともあり、生徒もボランティアとして参加する機会ができた。また、地域の方々に講師として来校していただいた。 ○ ホームページやsigfyによる情報発信や、学級・学年通信を継続的に出すことができた。 ※ 学校評価の結果をもとに、生徒、保護者、地域の願いを学校経営により反映できるようにしていきたい。	B	B	○ 横市地区まちづくり協議会主催行事の会場設営・撤収等を手伝って貰ったが、あいさつがよくでき、キビキビ行動していた。よく躰ができていたと感じた。また、リーダー、役割分担を決め、組織的活動を学んでいると感心した。 ○ 久しぶりに実施された地域行事に、多くの生徒が積極的にボランティアとして参加し、ありがたかった。 ○ ボランティアの機会が増えて生徒の自主性、思いやり等が育つと思います。 ○ 来年度は、横市地区まちづくり協議会の行事がある程度開催されると思うので、西中生との参加を期待している。 ○ ホームページで学校の様子やお知らせ等が分かりやすく記載され、タイミングよく地域へも情報発信されている。
	地域と連携した教育活動の推進	⑰ 教育活動に地域の人材を積極的に活用している。	3.5	2.8	2.6				
	家庭や地域へ情報を積極的に発信する。	⑱ 学級便り、ホームページ、メールなどを通して、積極的に情報を発信している。	3.4	3.2	3.3				
	その他のコメント	○ コロナ禍の中、感染対策を実施しながら校長先生以下、先生方が細心の注意を払いながら色々創意工夫され授業を実施して頂き感謝の気持ちでいっぱいです。生徒の皆さんの授業態度もよく何も言うことはありません。素晴らしい西中学校です。また、感染対策を確実に実施して頂き、生徒の皆さんは、体育大会、文化発表会、立志式、中体連等に参加し立派な成績をあげてくれました。							